

KODAK Gray scale

LICENSED PRODUCT



却世話
 說之助
 式三馬作
 歌國貞画

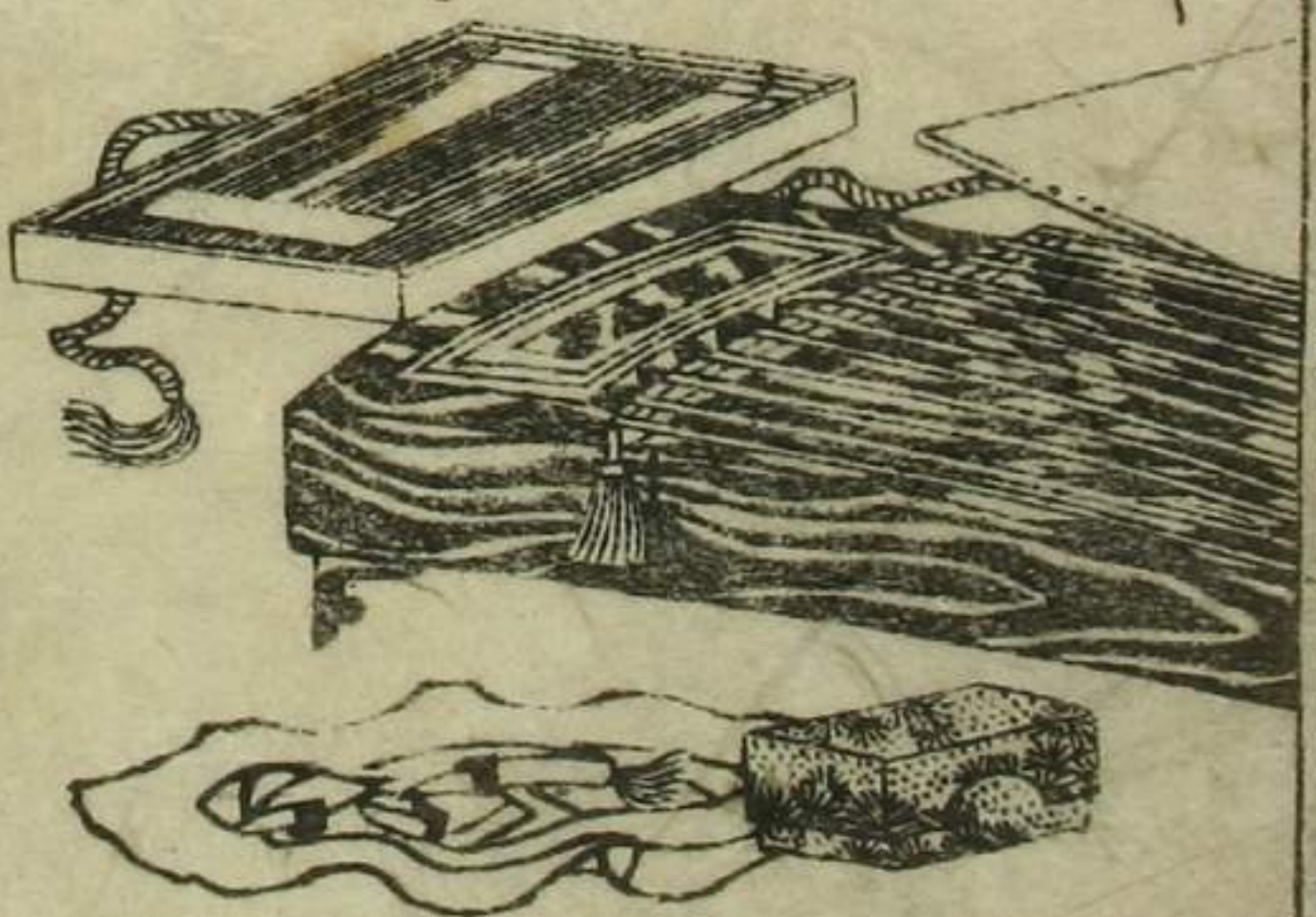
2.049



箏曲大意抄

全六冊

此書ハ和琴箏曲の秘事を委... 組表裏中許三曲等... 一部の箏曲を免許の門葉後代迄... 忘失せざらん為小同好の輩能其業不... 會得せし古人の妙手小取をうらむるの... 旨録を述より然もども流美すもる... 大同小異あべし熟覽し以て... 其抄の弁明をありありあべしあり



尾陽

東壁堂藏版

今芝居小まらう... 高屋のりけとあまの... 本依節のおかるるを... 毎二河向ふありし... 一美と高屋添割... へのりけもわら

彼二河向道は浮田左金吾... 時世が青尾の字すとらて... 浮世之助といひ好色を... 美と述らう大に豪華思費... 意の清暇もて高屋と懸る... たびいとて該向ふに思らう

そまをのねねのちらら... 一河向は初限神幸の場... くるくろ組を尾二代より... まらう組の男道浮世を... けりしをふらまらうの... あり全部六冊の意を... ありしをのちのちのち

浮田左金吾時世

江戸戯作者

式亭三馬戯作



後世の吉屋組の男達



夢の浮世之助



六法右之助

男達吉屋組丹前容之圖

よめちり



浄土の
常念
佛の像

人
松竹
梅
花
の
色
と
高尾

北面の武士西東南之亭
吉廣息女

誰袖姫



鎌倉蛇谷の村長
賣六が末子孝之助

意が窪の任使
白柄組の首長
白柄重右衛門



鎌倉卿士

蘭倍

治部
右衛門清宗

當麻郎等
塵塚部
藏



鎌倉蛇谷の村長
實六

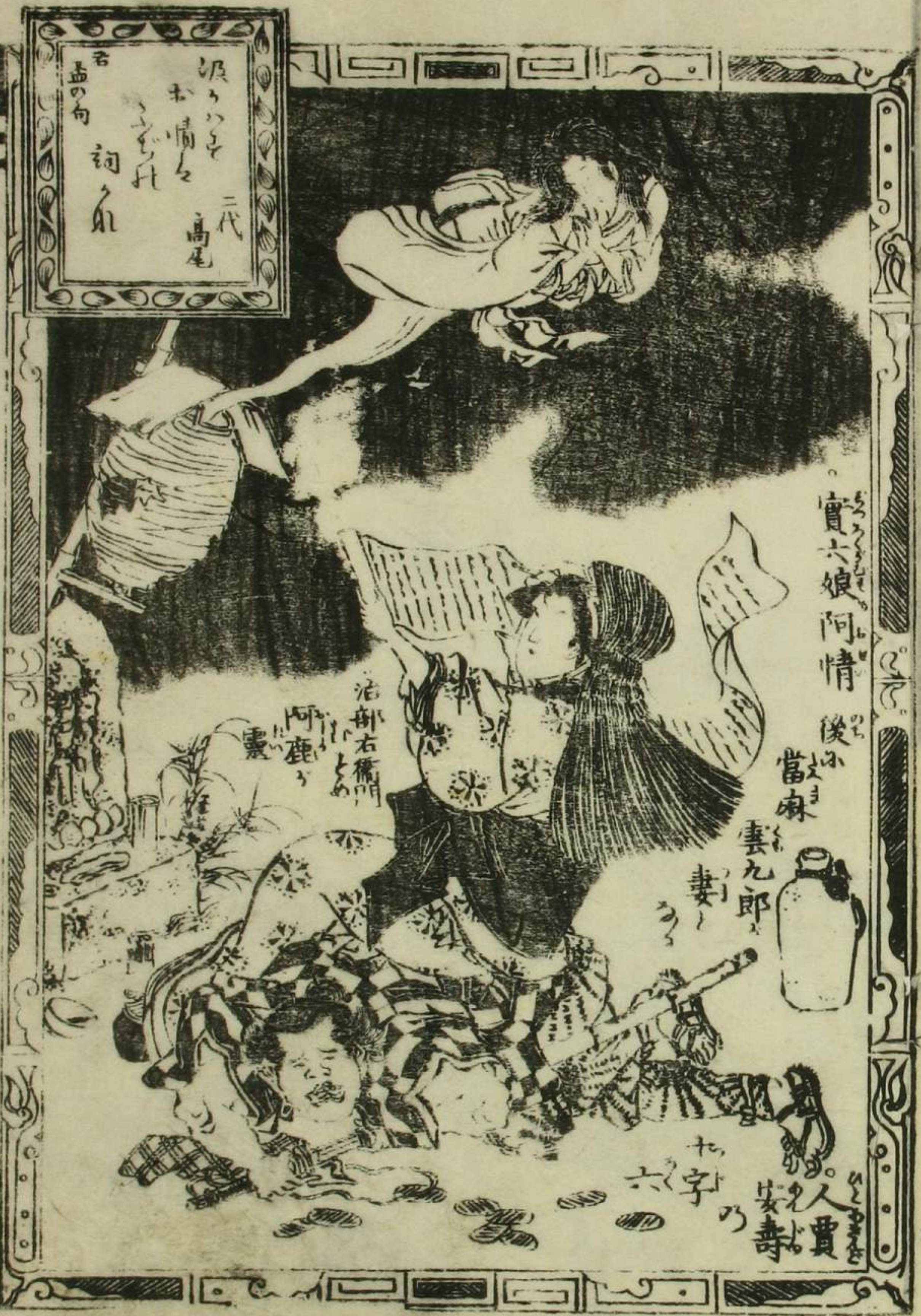
白柄重右衛門
三浦の高尾

雲九郎妻阿情
孝之助等四人

當麻郎等
泥田黒助

實父のり

烏羽神鏡



泣く泣く
 高尾
 詞の糸
 高尾

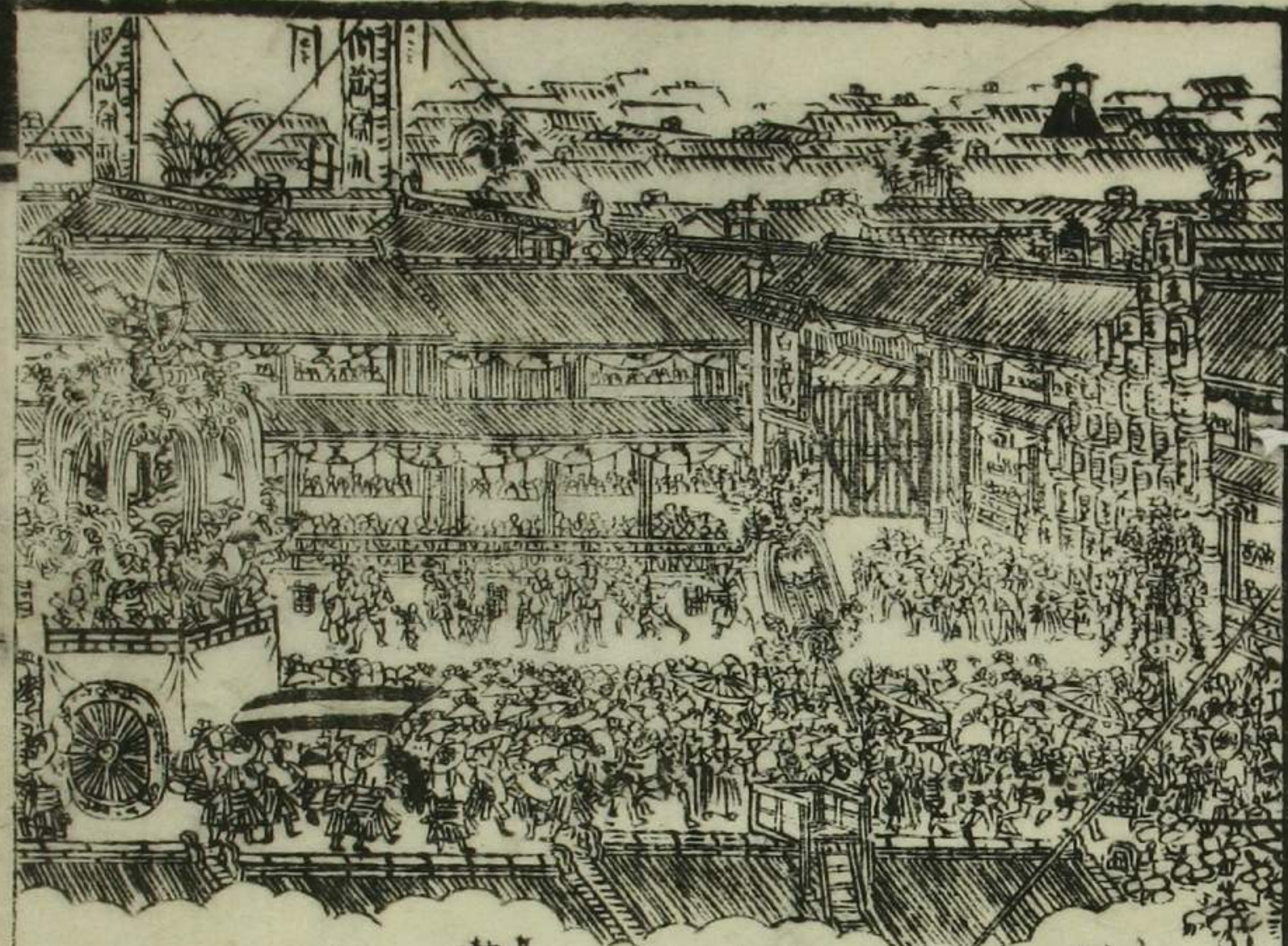
實六娘阿情
 後小
 當麻
 妻九郎
 人費
 安壽
 六字



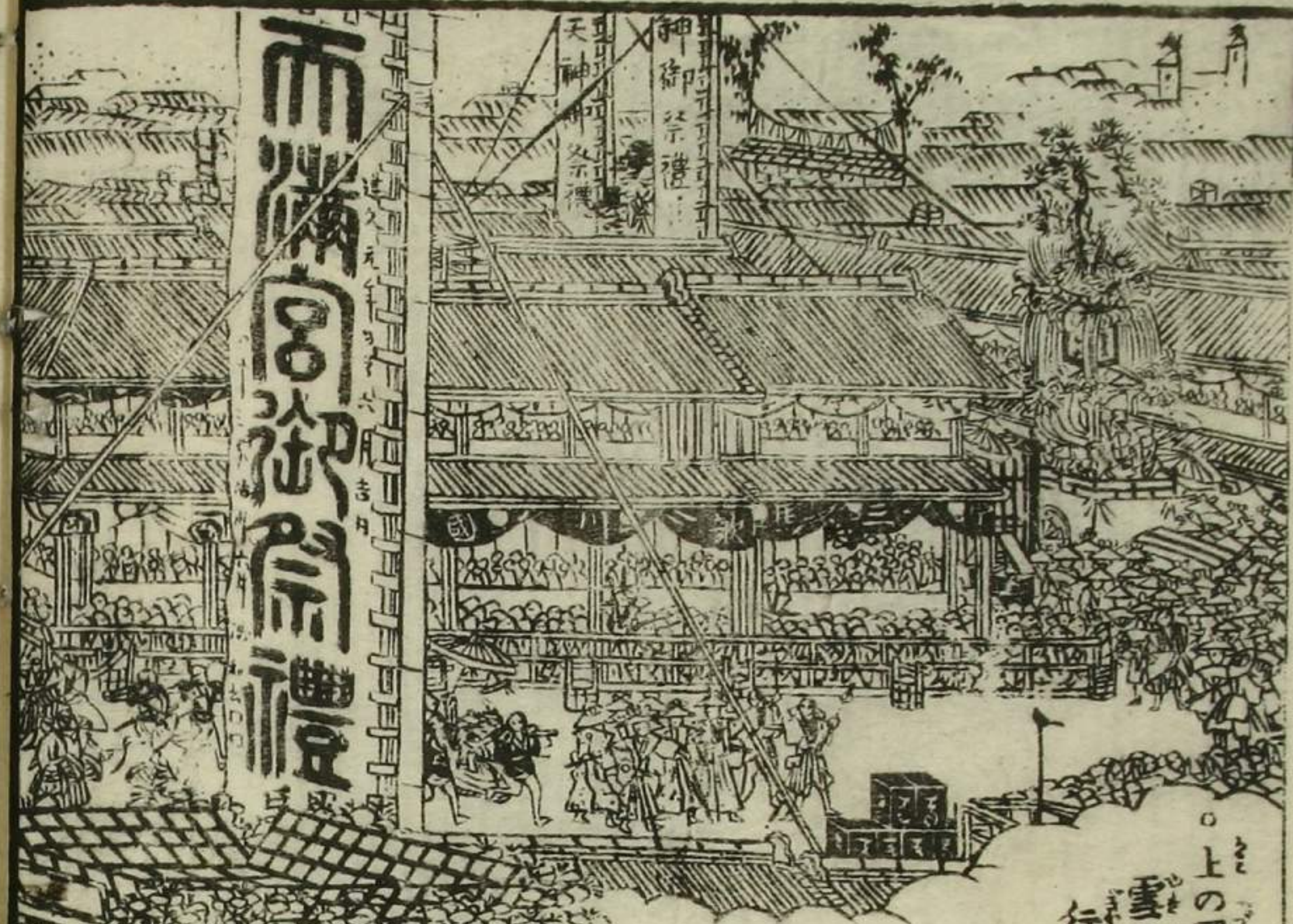
後小
 盜賊
 當麻雲九郎

當麻剛幸勝廣
 武藏國
 花街三浦遊君
 元租高尾
 其先、前倍の
 奸女阿高

高尾

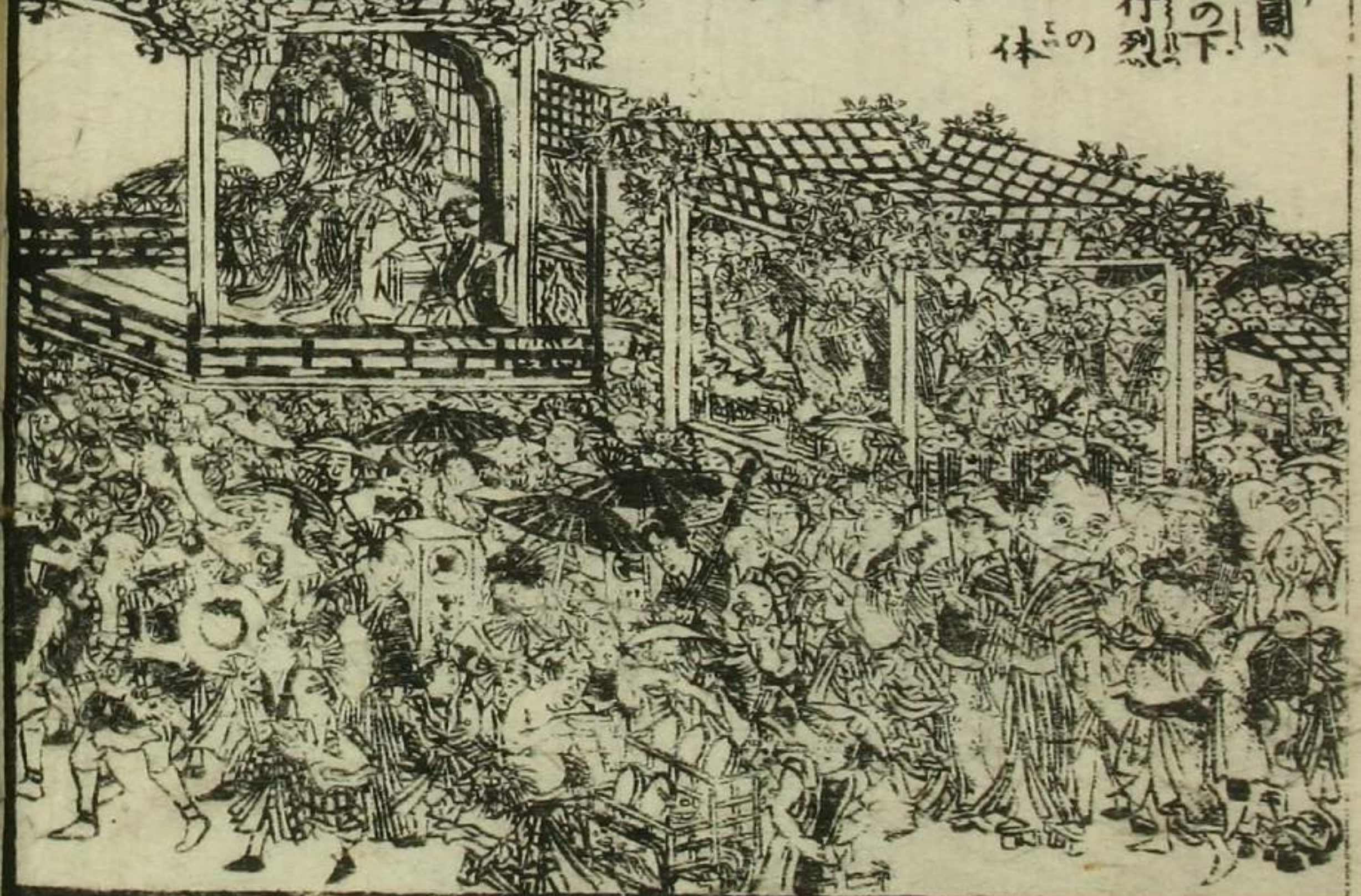


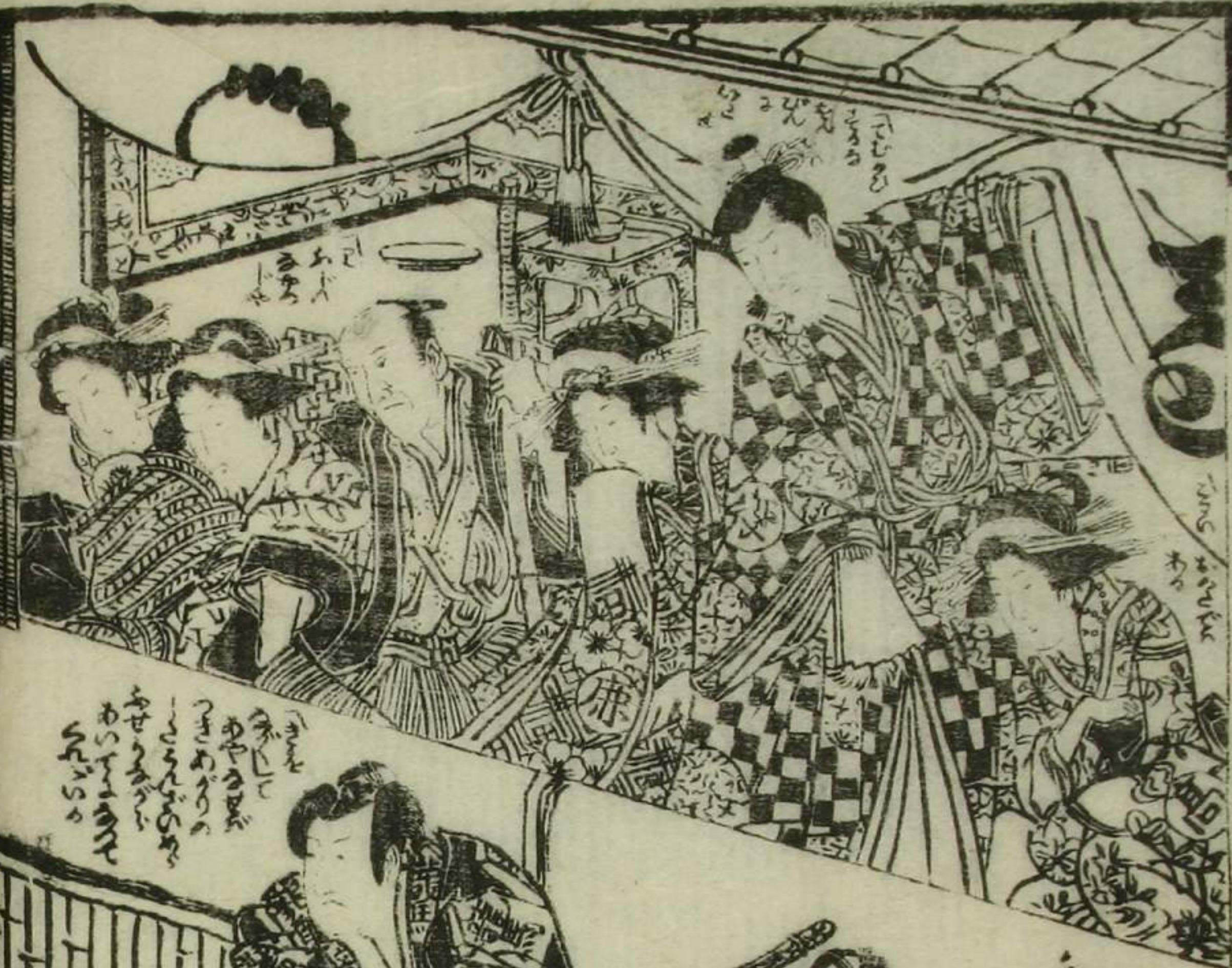
鎌倉に在る天神御祭の勢の圖



而満宮御祭禮

上の圖ハ雲の下に烈の行の體





此の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也
 夫
 の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也

此の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也
 夫
 の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也



此の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也
 夫
 の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也



此の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也
 夫
 の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也

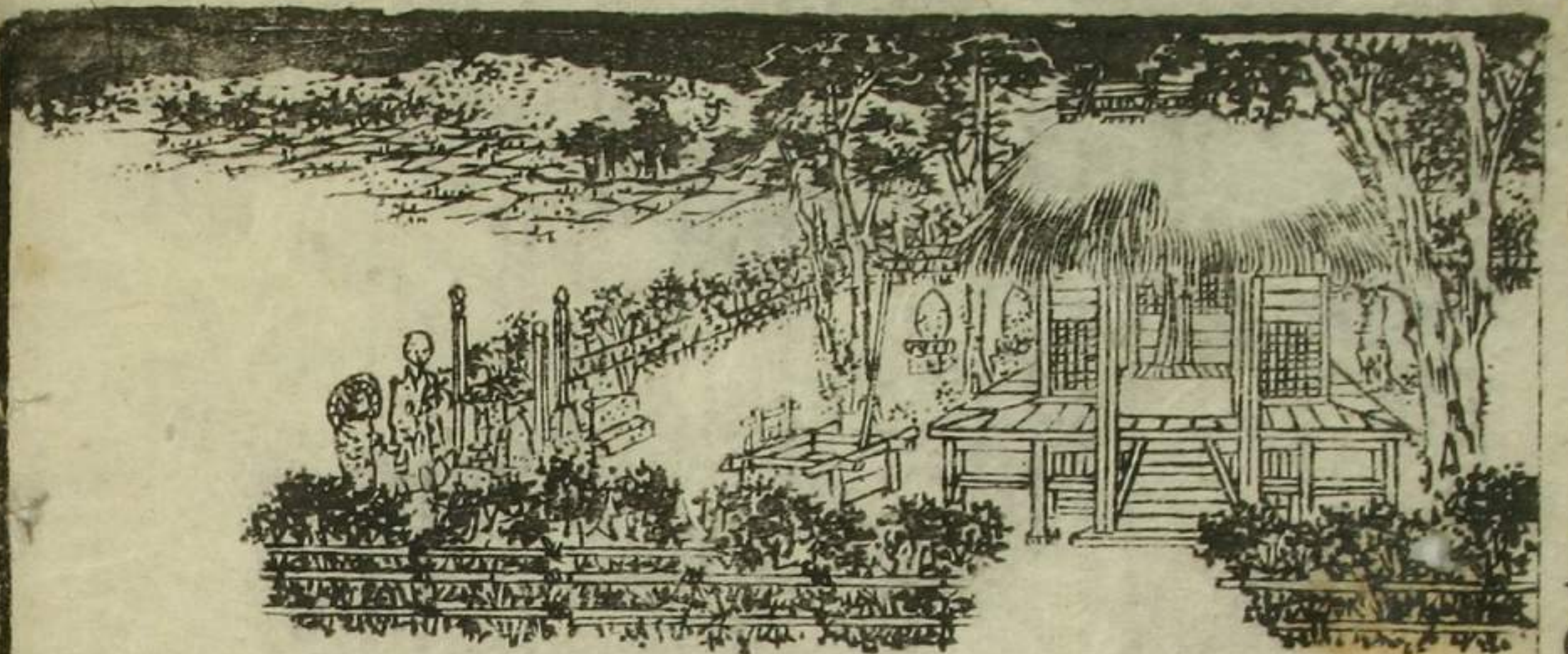
此の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也
 夫
 の
 御
 座
 敷
 の
 様
 子
 也







一、目を見よ
 二、赤鬼のめん
 三、赤鬼のめん
 四、赤鬼のめん
 五、赤鬼のめん
 六、赤鬼のめん
 七、赤鬼のめん
 八、赤鬼のめん
 九、赤鬼のめん
 十、赤鬼のめん



一、かみさへん
 二、かみさへん
 三、かみさへん
 四、かみさへん
 五、かみさへん
 六、かみさへん
 七、かみさへん
 八、かみさへん
 九、かみさへん
 十、かみさへん



山崎の

山崎



おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは



おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは
おれは

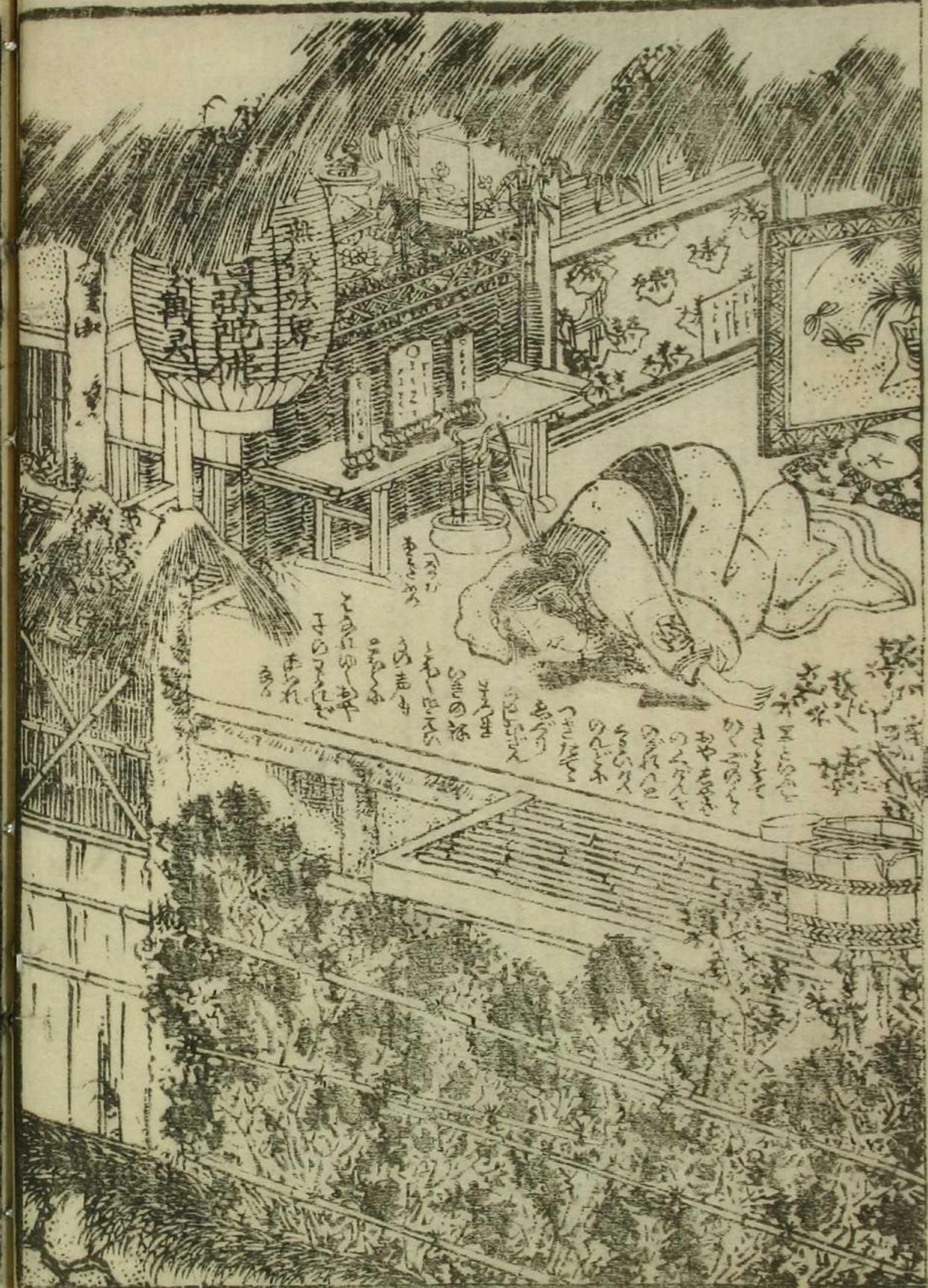


春の心はもてのまにさけり
 しのぶは花のまにさけり
 ... (transcription of handwritten text)

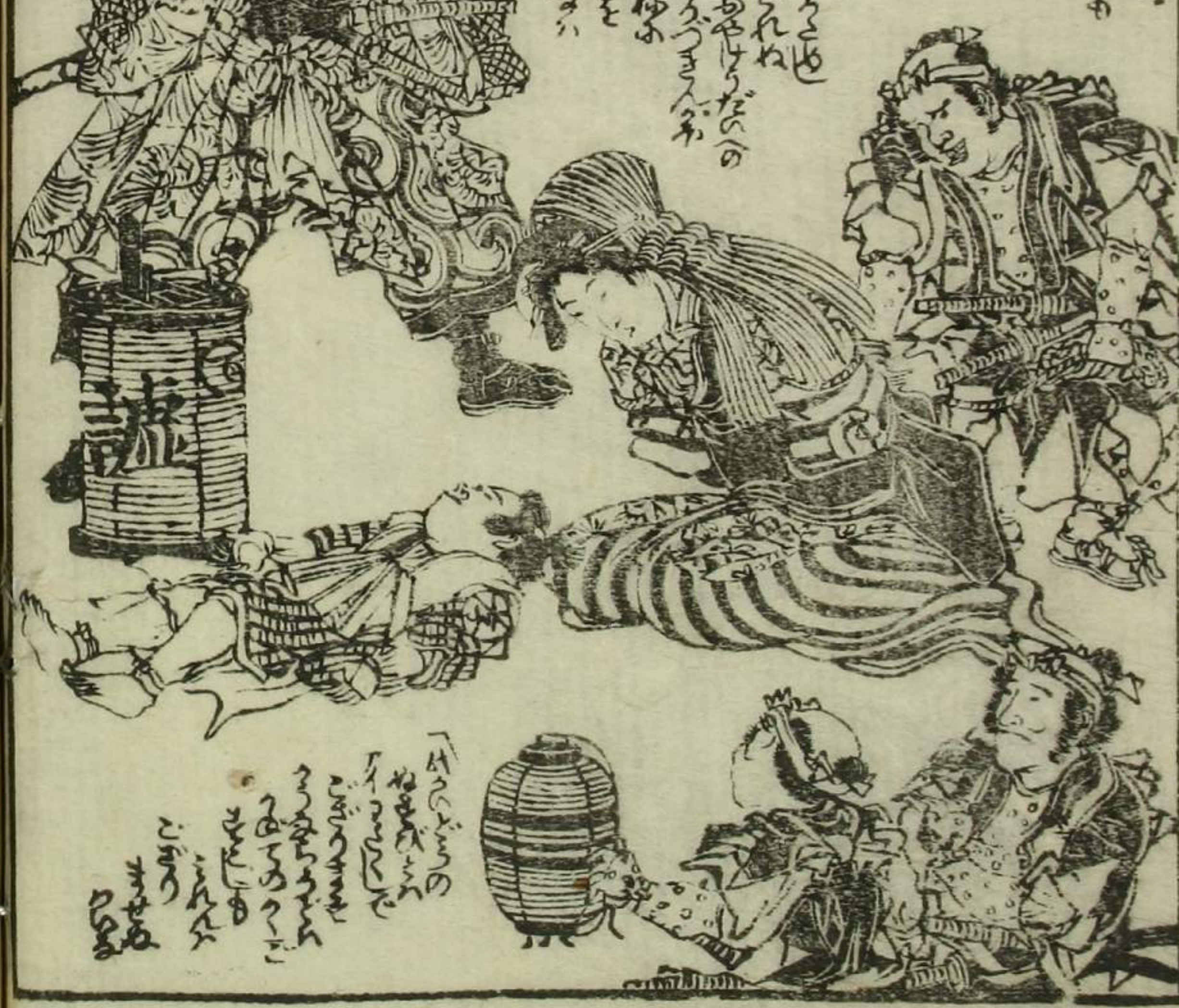


... (transcription of handwritten text in the top panel)

... (transcription of handwritten text in the bottom panel)



けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり



けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり

けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり



けしこといひしひるもろこゝのひるもろこゝのひるもろこゝ
 るりかまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 あまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり
 かまきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきりばきり



三世二河白道 ○ 高尾藏梅 ○ 土佐一津瑠璃の畧文

高尾藏梅の事
 梅は高尾の山に生ずる花なり
 梅の花は冬に開き
 梅の葉は冬に落す
 梅の實は冬に熟す
 梅の皮は冬に剥く
 梅の骨は冬に砕く
 梅の髓は冬に搾く
 梅の汁は冬に煮く
 梅の糖は冬に漬く
 梅の酒は冬に醸す
 梅の茶は冬に煎す
 梅の湯は冬に蒸す
 梅の油は冬に搾く
 梅の蜜は冬に採る
 梅の乳は冬に搾く
 梅の肉は冬に煮く
 梅の骨は冬に砕く
 梅の髓は冬に搾く
 梅の汁は冬に煮く
 梅の糖は冬に漬く
 梅の酒は冬に醸す
 梅の茶は冬に煎す
 梅の湯は冬に蒸す
 梅の油は冬に搾く
 梅の蜜は冬に採る
 梅の乳は冬に搾く
 梅の肉は冬に煮く



梅の花は冬に開き
 梅の葉は冬に落す
 梅の實は冬に熟す
 梅の皮は冬に剥く
 梅の骨は冬に砕く
 梅の髓は冬に搾く
 梅の汁は冬に煮く
 梅の糖は冬に漬く
 梅の酒は冬に醸す
 梅の茶は冬に煎す
 梅の湯は冬に蒸す
 梅の油は冬に搾く
 梅の蜜は冬に採る
 梅の乳は冬に搾く
 梅の肉は冬に煮く

高尾藏梅の事
 梅は高尾の山に生ずる花なり
 梅の花は冬に開き
 梅の葉は冬に落す
 梅の實は冬に熟す
 梅の皮は冬に剥く
 梅の骨は冬に砕く
 梅の髓は冬に搾く
 梅の汁は冬に煮く
 梅の糖は冬に漬く
 梅の酒は冬に醸す
 梅の茶は冬に煎す
 梅の湯は冬に蒸す
 梅の油は冬に搾く
 梅の蜜は冬に採る
 梅の乳は冬に搾く
 梅の肉は冬に煮く



彫工菊地茂兵衛刀

